



# 広報

[www.jalc.or.jp](http://www.jalc.or.jp)第397号  
2007年4月10日

# 日造協

本号の主な内容

2面 美しい日本の歴史的風土100選  
選定記念フォーラムを開催3面 【技術レポート No.023】  
「総合評価落札方式と公共造園工事」4面 【総・支部だより】北海道総支部/青森県支部/四国総支部  
事務局だより

発行 / 社団法人日本造園建設業協会 (Japan Landscape Contractors Association) 創刊 / 昭和49年6月1日 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3 麹町中田ビル9階 TEL 03(3263)3039 FAX 03(3263)3856

「樹林」

「みどり」に携わる行政の中で意外と知られていないものに、古都保存法に基づく取組みがある。

古都保存法とは、京都、奈良、鎌倉などの「古都」における「歴史的風土」を守るために、昭和41年に制定されたものである。当時の都市計画法は大正8年に制定されたいわゆる旧法の時代であり、市街化区域・市街化調整区域の線引き制度もなく、また開発許可制度もなかった。このため、鎌倉鶴岡八幡宮をはじめ、名だたる神社仏閣の裏山に押し寄せた宅地開発の波に歯止めをかけるべく制定された法律が、古都保存法である。

古都保存法で守られたもの

は、神社仏閣などの歴史的な建造物や古墳などの遺跡が、周囲の山丘や河川、田園景観などの「みどり」と一体となって日本らしい風情を醸し出している様子。歴史的風土である。歴史的な景観というと、ややもすれば町屋などの古い建物に目を奪われる。

古都保存法は、京都、奈良、鎌倉などの「古都」における「歴史的風土」を守るために、昭和41年に制定されたものである。当時の都市計画法は大正8年に制定されたいわゆる旧法の時代であり、市街化区域・市街化調整区域の線引き制度もなく、また開発許可制度もなかった。このため、鎌倉鶴岡八幡宮をはじめ、名だたる神社仏閣の裏山に押し寄せた宅地開発の波に歯止めをかけるべく制定された法律が、古都保存法である。

われがちであるが、本来、日本の風景の美しさは、これらの歴史的な建物が、周囲の里山や河川、田園景観と一体となった美しさにあり、これが「歴史的風土」である。そして実際、古都保存法が直接守らうことによって、古都保存法で守られたもの

日本庭園の思想と技術がまちづくりを変える

国土交通省都市・地域整備局  
公園緑地課 緑地環境推進室長 角南 勇一



樹林



理事会の様子

平成18年度  
第2回

## 理事会を開催

平成19年度暫定予算、総支部・支部規程改正等について説明

平成18年度第2回通常理事会が3月28日(水)東京麹町の弘済会館で開催された。

冒頭、佐藤会長は、「ビジ

ヨン21及び財政・運営基本

対策の策定にあたっては、

理事の皆様から貴重な意見

をいただき、また、会員の

皆様には会費の改正につ

いて承諾をいただき、誠に

ありがとうございました。

おかげで協会業務の充実を

図ることが出来るようにな

りました」とあいづつ、

次いで、小川陽一(国土交

通省都市・地域整備局公園

金問題が多く人の懸念

将来への不安では、年

古都に限らず、一般に美しいと評

価されている日本のまちの多くは、

古

100選は、国土交通省、文化庁、全国知事会ほかの後援を得て、古都保存財団、日本公園緑地管理財団、日本公園緑地協会など関連10団体で構成する「美しい日本の歴史的風土100選」実行委員会（平山郁夫顧問・田邊昇學会長）が主催。選定は、高階秀爾（東京大学教授）を委員長とする選定委員会で行われた。

フォーラムでは、田邊実行委員長が「日本には多くの保存すべき歴史的風土があるものの、その評価が難しく、保全が困難なものも多

く存在している。しかし歴史的風土を生かしづくりは、これからず、観光立国の達成される。地域の誇りの資産として、今回がその第一歩になる願っている」とあります。次いで、国土交通

かし、たまち欠かせが期待国民の選考ことをつ。こうした事業のあり方にフルしておる。今後も美術街の保全・創出に取り組んでいきたい」とした。その後、田邊実行委員長から、「特別枠以外」「準100選」として、認定証の授与が行われ、高階選定委員長から講評が述べられた。高階氏は「古都法で守られた歴史的風土以外にも、やらなければならぬものたくさんある。698も

の基調講演の後、越澤明比  
海道大学大学院教授を「ト  
ディネーター」に、アレック  
ス・カー（株）庵取締役会長  
進士五十八（東京農業大学教  
授、陣内信法政大学教授）  
毛利和雄（NHK解説委員）  
パネリスト参加し、シンポ  
ジウムを開催

（画官） 辞職（都市再生機構業務第三部公園計画チームリーダー）＝古澤達也（公園緑地課緑地環境推進室企画専門官）

（辞職）（愛知県建設部公園緑地課主幹）＝岩山健（中部地方整備局建設部公園調整課）

4月1日付  
大臣官房付・公園緑地課  
課長 柳野良明（宮城県土木部建設支局長）

都市計画課環境計画課

（いきたい）と語った。

公園緑地課緑地環境推進室企画専門官	高松正彦
秋田県建設交通部参事兼都	市計画課長)
大臣官房公報課情報公	開室課長補佐
（公園緑地課長補佐）	清水和男
森均（大臣官房人事課長補	佐）
道路局総務課長補佐	山田祐三（公園緑地課緑地
環境推進室課長補佐）	公園緑地課緑地環境推進室課長補佐
（木村孝（下水道企画課下水道管理指導室課長補佐）	（木村孝（下水道企画課下水道管理指導室課長補佐）

(公園緑地課課長補佐(併)  
内閣府大臣官房総務課みど  
りの学術賞及び式典担当室  
長補佐(併)大臣官房都市  
再生機構連絡調整室)  
内閣府立総合政策局  
開発建設部公園・まちづくり  
調整官(田畠正敏(大都  
市園芸補課長補佐))  
公園緑地課緑地環境推  
進室課長補佐(併)内閣府  
大臣官房総務課みどりの学  
術賞及び式典担当室課長補  
佐(湯澤将憲(土地・水資  
源局土地情報課長補佐))  
公園緑地課長補佐(併)  
大臣官房都市再生機構連絡

建設専門官（併）建設部 （併）企画部・平塚勇司（公 園緑地課防災安全管理係長）	公園緑地課緑地環境推 進室緑化推進係長・野村亘 （離島振興課第一係長）	中部地方整備局建設部 公園調整官・田村隆（内閣 府沖縄総合事務局開発建設 部公園・まちづくり調整官）	公園緑地課防災安全管理 係長・秋山義典（関東地 方整備局建政部都市整備課 公園係長）
関東地方整備局国営武 藏丘陵森林公園管理所長・ 大日方尚巳（河川局防災課 公園係長）	公園緑地課防災安全管理 係長・秋山義典（関東地 方整備局建政部都市整備課 公園係長）	中部地方整備局建設部 公園調整官・田村隆（内閣 府沖縄総合事務局開発建設 部公園・まちづくり調整官）	公園緑地課緑地環境推 進室緑化推進係長・野村亘 （離島振興課第一係長）
建設専門官（併）建設部 （併）企画部・平塚勇司（公 園緑地課防災安全管理係長）	公園緑地課緑地環境推 進室緑化推進係長・野村亘 （離島振興課第一係長）	中部地方整備局建設部 公園調整官・田村隆（内閣 府沖縄総合事務局開発建設 部公園・まちづくり調整官）	公園緑地課防災安全管理 係長・秋山義典（関東地 方整備局建政部都市整備課 公園係長）
関東地方整備局国営武 藏丘陵森林公園管理所長・ 大日方尚巳（河川局防災課 公園係長）	公園緑地課防災安全管理 係長・秋山義典（関東地 方整備局建政部都市整備課 公園係長）	中部地方整備局建設部 公園調整官・田村隆（内閣 府沖縄総合事務局開発建設 部公園・まちづくり調整官）	公園緑地課緑地環境推 進室緑化推進係長・野村亘 （離島振興課第一係長）

昭雄（北陸地方整備局企画部技術管理課長）	近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所長・藤野健一（日本建設機械化協会施工技術総合研究所研究第4部次長）	北丘陵公園事務所長・永田智久（中国地方整備局土師ダム管理所長）	中国地方整備局国営備四国地方整備局国営讃岐まんのう公園事務所長・則勢（すなわち・せい）（四国地方整備局野村ダム管理所長）
----------------------	---	---------------------------------	--



# 古都保存法施行40周年記念事業 美しい日本の歴史的風土100選 選定記念フォーラムを開催

田、自然の景観まで、さまざま歴史的風土があり、それぞれ甲乙をつけがたく選考は困難を極めたが、歴史的風土の保存と継承、觀光立国への貢献、風格ある美しい活力に満ちた地域社会の実現に資するという本事業の目的に照らし、選定を行つた。具体的には、選定の対象を市区町村の1都市とし、複数の歴史的風土を有する場合も、1都市として数え、歴史的意義一體性、集積・広がり、保全活動、永続性の観点から選定した。やむなく選定できなかつた候補地や53日間という短い応募期間に推薦しただけなかつた候補もたくさんあるが、いずれも

あると、安藤弘重の江戸百景に描かれた両国の花火、水道橋駿河台・鯉のぼりの一例を紹介。さらに、幾何学的で噴水を用いるなど、人為を強調した西洋の庭と自然を生かし自然らしく水は高低に流れる日本の庭の違いを示し、こゝした文化が歴史的風土の根底にあるとした。

また、安倍総理が「美しい日本」を掲げる以前の平成17年に、「美しき日本」をテーマにした展覧会が大江戸博物館で開かれるなど、日本人が海外の小都市を訪れるようになつて、いるようだ。

公園や広島・福山市の鞆の浦などの事例や歴史的風土の捉え方・保全・創出の考え方など、「平面だけの都市計画ではなく、眺望なども考慮した一体的な環境を考慮した保全の必要性」、「ワンノブレムではなく、オンラインの価値を持つことを地元が知らず、その価値が理解されていない問題」、「開発と保全の両立への課題「私有権偏重」ではなく、地元に愛着を持った統一性のある街づくりへの期待」などが述べられた。

「アマゾン群馬の森」  
地球の裏側にある日本  
い国・ブラジル。赤道直  
熱帯雨林原生林のうち  
群馬県にゆかりの地です  
「アマゾン群馬の森」と  
が存在します。

「アマゾン群馬の森」  
2年に1回ジル・リオ・  
イロで開催された「地球  
が契機となり、在北伯群  
岡島博会長と故・久保田  
馬県議会議員とが21世紀  
球環境問題、アマゾン熱  
について深い理解を示し、  
で初めての民間団体によ  
として出発したもので、  
当時、久保田先生と  
群馬県内の各学校で募  
い、知人・友人・会社と

なりました。それ  
来を担う子どもた  
さを知つてもらつ  
子どもたちによる  
緑の大便」を派遣  
保全に向けて、さ  
つてきました。

迎えた「アマゾン  
成17年、愛知県で  
滴

しかし、最近はブリジルの経済状  
況の変化などがあり、今後のアマゾ  
ン群馬の森の運営は、極めて厳しい  
のが現状で、「賛同いただけの方々  
の継続的な」支援をお願いしてお  
ります。地球温暖化が叫ばれる中、5  
40haの森は極めて貴重な資源であ  
ると思います。

これからも「アマゾン群馬の森」  
を守り、「環境情報の発信地」とし  
て、多くの方々に地球環境に強い関  
心を持つてもらえるように活動し  
てまいりた」と思つてあります。

アマゾン群馬の森ホームページ：  
<http://amazon-kogen.com>



# 総・支部 だより

## 各総支部・支部からの記事を紹介します

平成18年11月、都市公園法施行50周年を記念し、「国造園フェスティバル2006花と緑で美しい日本を」のスローガンのもと田造園一斉イベントが実施されました。

当青森県支部では、11月3日、青森市三内丸山の時遊館で球根やハーブ

野菜の種を無料配布、造園事業の役割や緑の環境作りに理解を深めていただくようパネル展示やパンフレットの配布を行いました。

会場となった公園「三内まほろばパーク」は日本最大級の縄文集落跡があり、平成12年には国の特別史跡に指定されています。14

A woman in a green jacket and dark pants stands on a sandy beach, handing out brochures to two young children. In the background, a lake or river is visible with some buildings and trees. The sky is clear and blue.

通して和やかに楽しめ交流できたことも、また大きなプレゼントだったように思いました。

より多くの人々に理解と関心を深めていたく、よつぜひ今後も継続していきたいと思います。

# 花と縁で美しい日本へ 「縄文の風」感じる会場で開催

北海道は、冬季は仕事が比較的手薄となるため、この期間を利用して現場代理人に普段なかなか接する機会の少ないテーマを題材に技術向上の推進を図ることを目的に開催した講習会である。

講師として、国土交通省北海道開発局との関わりが深い斎藤新一郎氏（環境林づくり研究所長）を迎え、氏の持つているノウハウを短時間に学習・理解し、今後の活用の手立てを求めた。テーマは、「最先端の北海道の緑化技術および造園技術者の地位向上のための再

北海道總支部は、2月27日に現場代理人を対象とした「冬期集中特訓講座」講習会を、当總支部技術委員会「緑化マネージメント研究会」の活動の一つとして、参加者を20名に限定し開催した。

# 「冬期集中特訓講座」講習会を開催

た。この問題をまとめて、再度講師に質問としてぶつけて認識・理解を深めていた。

初めて開催したが、単なる知識や計算上の技術だけでではなく、現場の実情などの要素が絡まっての展開とな

「四國くにのみち整備事業」  
300万歩のうち6歩が完成

四国総支部では平成15年度より四国へんろみち整事業を進めてきました。成15年には徳島県を出発

検討した結果、第70番札所本山寺（香川県三豊市）の仁王門前に自然石乱張（廢治石）の敷石を敷設すること

「四国八十八箇所靈場と遍路道」の提出を行つてゐる。一覧表記載資産候補として、世界遺産暫定リストに対する対応としている。

してしまひのです。世界遺産となるには歩き遍路以上に困難な道のりがあると感想ですが、指定に向けての